

# “ラジオ・テレビとの付き合い”

石原靖造

テレビがこの世に出たからは、何故かテレビは新しくてラジオは古いと言う思いからか、ラジオは殆ど聴かなくなっていました。その後スマホの出現で、より通信手段が豊かになりましたが、スマホの中にラジオも入っていました。

夜布団に入った時、朝目覚めた時、何故か耳元でラジオをよく聴くようになりました。テレビの様に眼と耳両方使うのではなく、耳だけでするので聴きたい事、知りたい事がテレビよりすっきりお腹に入る様な気がするのです。

番組としては、情報・バラエティー番組“生島ヒロシのオハヨウ一直線” TBS 平日 5:30-6:30 6660回 25年目になります。その後6:30-8:30はニュース・報道・情報番組“森本毅郎スタンバイ”があり、こちらも8500回 33年目と途轍もなく長く続いています。勿論全部聴く訳ではなく、ニュース・健康情報が中心になります。森本毅郎氏は84歳、アシスタントの遠藤泰子氏は80歳ですが、その澁刺としたお声には何とも魅力を感じます。これだけ長く続けただけあって、内容はしっかり充実していると思います。特にNHKの様に中立ではなく、厳しい論評も入りますので、より聴き甲斐があります。NHKでは22:00-23:00“NHKジャーナル”はニュースが盛り沢山で布団の中で良く聴きますが、すぐに眠くなってしまいます。

何時でも何処でも聴けるように、写真の様なラジオ+スマホを用意しており、居間、お勝手、寝室、そしてトイレにも置いています。

以上がラジオとの付き合いですが、勿論テレビも良く観ます。ニュース・スポーツを初めお堅いところでは、平日BS日テレ“深層NEWS”19:00-20:00、BS-TBS“報道1930”19:30-21:00、BSフジ“プライムニュース”20:00-22:00等々ですが、自分の関心あるテーマの時の



み観る事にしています。その他テレビではその場その場に出会ったものしか観ませんが、敢えて挙げるとすれば、TBS の寄席風演芸バラエティー“笑点”日曜 17:30-18:00 とか、懐かしい歌の合唱が多い“こころの歌” TBS 月曜 20:00-21:00 位でしょうか。

新聞の番組表を見て何時も驚くのですが、テレビもジオもぎっしり番組が詰まっています。この数ある番組がどれだけの人に観られ、聴かれてるのだろうか？ ふと思う事があります。

以上の纏めとしましては、自分にとってテレビ・ラジオは世の中の動きを理解し、そして付いて行く為の手段であると思っています。

扨て、皆さんの中にこの山程ある番組の中で推奨出来るものをお持ちなら、是非教えて頂きたいと思っています。

令和 6 年 4 月 16 日

(完)